

担当
いとちゃん

5月5日は「自転車の日」、5月22日は「サイクリングの日」です。
自転車はとても楽しい乗り物ですが、ルールやマナーを守らないと危険がいっぱい！
今月は、「安全に自転車に乗るための本」や、「自転車」にまつわる本を紹介します♪

3～5歳



「まよなかのサイクリング」

たるいし まこ／作 あかね書房 2022.2

予約用資料ID 1009819242

チャイロはたっくんの飼犬。
たっくんの自転車を見て「ほくも
乗ってみたいなあ」と思っていま
す。ある夜、チャイロはこっそり
自転車に乗って…!? 飼い主の知ら
ないところで柴犬のチャイロたち
が大冒険する楽しいお話です。



小学5～6年生



ルールを守って楽しもう！

まんがで学ぶ交通安全

日本交通安全教育普及協会／監修
保育社 2023.8

予約用資料ID 1010085643

自転車の安全な通行のためのルー
ルやマナーを、まんがでわかりや
すく解説！
特に交差点や夜間の注意点、正し
い乗り方も紹介しています。

小学1～2年生



「じてんしゃのれるかな」

平田 利之／作 あかね書房 2018.1

予約用資料ID 1008981183

ぼくは、自転車に乗れない。
これからまた練習なんだけど、
ちょっとこわい。
すると「へいき、へいき」と、誰
かの声が出て…。自転車で乗れな
い子供たちに贈りたい、3色印刷
が味わい深い絵本です。



図書館からのお知らせ

利用案内

開館時間：9時～20時（火曜・年末年始・特別整理日休館）
休館日：毎週火曜日、年末年始、特別整理期間
※図書館専用の無料駐車場はございません。
お車でお越しの際は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



来館される皆様へお願い



- ・館内では飲食禁止ですが、倒れても中身がこぼれない容器に入れた飲み物は館内で飲むことができます。（5階郷土資料室を除く）
- ・携帯電話等通信機器はマナーモードに設定し通話をされる際は館内（4階・5階）に設置された電話ボックスをご利用ください。
- ・館内は撮影禁止です。

フレッシュな情報はここから！

沖縄県立図書館 公式X（旧Twitter）
QRコードフォロー数
全県立図書館
No. 1！沖縄県立図書館
公式Facebook
沖縄県立図書館
公式YouTube

調査・相談（レファレンス）サービス
について
詳細は沖縄県立図書館HPをご覧ください。

毎週火曜日は休館です

図書館カレンダー5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■は休館日です。

一般・児童・行政レファレンス

調べものの相談受付中！

文章生成AIをご活用みなさま！
生成された文章の根拠をお探しですか！
調べる方法が分からない場合は
図書館に聞くこともできますよ♪

—すべての島んちゅに本との出会いを—
沖縄県立図書館としょかん つうしん
図書館通信VOL.
197
05 MAY, 2025

ごあいさつ こいのぼりみたいに、本で心もひらひらと♪

初夏の風が心地よく感じられる季節となりました。
沖縄県ではゴールデンウィークごろより、梅雨入りの時期を迎えますが、雨音に耳を傾けながらの読書もまた格別です。

図書館では季節の装いとして、館内にこいのぼりを掲揚しています。
色とりどりのこいのぼりとともに、心やすらぐ本との出会いをお楽しみください。



こいのぼりは12日まで見ることができます♪

注目！ ゴールデンウィークは「火曜日」だけお休み！

3 (土)	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)
憲法 記念日	みどりの日	こどもの日	振替 休日	平日
○	○	○	休み	○

おはなし会 5月のおはなしの森

時間3階おはなしの森 時間10：30～（約30分）

■5月15日（木）定例おはなし会

■5月22日（木）えいごでおはなし会

対象は未就学児です♪

どなたでもご参加ください！

1



沖縄県立図書館ボランティア募集中！ 5月12日（月）必着

本の世界を広げるボランティア、募集中♪

沖縄県立図書館では、県民の生涯学習を応援するため、
利用者をサポートするボランティアを募集中です♪

対 象
図書館ボランティアに応募する方は、下記の(1)～(4)の要件をすべて満たす方を対象とします。

- (1) 図書館の活動に関心のある18歳以上の方。但し、20歳未満の方については、原則、保護者の同意書を提出して頂きます。
- (2) 原則として、週1～2回程度活動のできる方。
- (3) ボランティア説明会を受講した方。
- (4) ボランティア保険へ加入すること。

※書架整理・返本作業のボランティアを希望し配置された方は、6月下旬～7月上旬に実施される研修を必須として受講していただきます。

ボランティア活動の内容

- ・書架整理に関すること。（返却された本を決められた本棚に戻す作業・本棚のあるべきところがない本を規則正しく整理する作業）
- ・図書の修理に関すること。（破損のあった本を修理する作業）
- ・展示・イベント補助に関すること。

活動期間・時間

- ・活動期間：2025年6月14日(土)～2026年3月31日(火)までの図書館開館日。
- ・活動時間：午前9時から午後8時までの間で2時間程度。ただし、館長が必要と認める場合は、休館日も活動があります。

詳細は県立図書館ホームページをご覧ください。

となりのQRコードからモアクセスできます。



あつめ ほん好き

沖縄県立図書館 令和7年度
図書館ボランティア募集！

県民の生涯学習の一環として、地域におけるボランティア活動の機会を確保するとともに、沖縄県立図書館の利用者の読書の発展のために募集します。

募集対象

1. 図書館の活動に関心のある18歳以上の方。但し、20歳未満の方については、原則、保護者の同意書を提出して頂きます。
2. 原則として、週1～2回程度活動のできる方。
3. ボランティア説明会を受講した方。
4. ボランティア保険へ加入すること。
5. 書架整理・返本作業のボランティアを希望し配置された方は、6月下旬～7月上旬に実施される研修を必須として受講していただきます。

ボランティア活動の内容

1. 書架整理・返本作業に関すること。※1
2. (2) 図書の修理に関すること。※2

活動期間・時間

活動期間：2025年6月14日(土)～2026年3月31日(火)までの図書館開館日。
活動時間：午前9時から午後8時までの間で2時間程度。
詳しくは県立図書館ボランティア説明会資料もしくは県立図書館HPをご覧ください。

募集人数 若干名

募集期間 4/11(金)～5/12(月)

1. ボランティア説明会参加 5/12締め切り

2. ボランティア説明会参加 5/12締め切り

3. ボランティア登録票提出 登録完了！

※1 書架整理・返本作業とは
本を棚にどしどし戻す作業や破損した本を修復する作業です。

※2 図書の修理とは
破損した本を修復します。

図書館は
ボランティア
募集中

お問い合わせ先 電話098-894-5858（代表） E-mail: hoshigakuraryo@pref.ocw.na.jp 沖縄県立図書館 研修・サービス課 山崎



新着図書 企画展示紹介

沖縄県立図書館では、**毎週水曜日**に新着図書が新着図書コーナーに展示されます。ここでは「おすすめ」の新着図書と5月の企画展示をご紹介します♪

児童書

■おひさまのともだち（えほん）
ひらお ふみほ／さく・え
■みけねこマッシュン（えほん）
小林 想葉／作, nicolas／絵
■気象情報のひみつ
工藤 ケン／まんが
■元氣のお手伝い！ くすりのおはなしの巻
日本医師会／監修 日本学校保健会／監修
■僕とクルマの大冒険
自動車リサイクルの謎に迫る！
岩本 佳浩／まんが
■小麦はどこから来たの？ Q&Aブック
WILLこども知育研究所／構成・文

一般図書

■「嫌われ者」の正体 日本のトリックスター
石戸 諭／著
■アドバイスしてはいけない
部下も組織も劇的にうまくいくコーチングの技術
マイケル・バンゲイ・スタニエ／[著],
深町 あおい／訳
■支払決済のトラブル相談Q&A
浅野 永希[ほか]／著
■タコの精神生活 知られざる心と生態
デイヴィッド・シール／著 木高 恵子／訳
■失語症の人と話そう
言語障害者の社会参加を支援する
パートナーの会和音／編集

郷土資料（琉球・沖縄関係資料）

■牧志恩河一件 琉球王国末期の疑獄事件
金城 正篤／著
■沖縄報告 辺野古・高江10年間の記録
沖本 裕司／著
■隆起サンゴ礁島の環境史
藤井 紘司／著
■日本の要衝・与那国を守る
葛城 奈海／著
■離島研究 7
平岡 昭利／監修
■天久鷹央の推理カルテ ジュニア版
カッパの秘密とナゾの池
知念 実希人／作

展示一覧

3階展示

■消防試験研究センター あなたの能力を形に～「危険物取扱資格」～5/12
■科学技術週間 沖縄科学技術大学院大学（OIST）紹介展示 ～5/12
■科学技術週間 国際海洋環境情報センター（GODAC）紹介展示 ～5/12
■科学技術週間 琉球大学 紹介展示 ～5/12
自主企画■がんばるあなたのココロケア展 ～5/12 自主企画■外遊び展 ～5/12
自主企画■県立図書館で知ろう！21世紀ビジョン基本計画 ～6/3
自主企画■哲学ってみる？（ティーン向け）～5/12 自主企画■沖縄書店大賞紹介展示 ～5/5
■沖縄県 健康長寿課 令和7年度世界禁煙デー・禁煙週間パネル展 5/14～6/9
■沖縄県立博物館・美術館（おきみゅー）Hello Kitty展～5/12
■生涯学習推進センター 美ら島沖縄学講座紹介展示 ～5/19
■沖縄県 自然保護課 愛鳥週間展示展示 5/14～6/2
■沖縄県 消費生活センター 消費者月間パネル資料展 5/14～5/26
■沖縄県 健康長寿課 歯と口の健康週間パネル展 5/14～6/9
■JICA沖縄 世界・発展途上国、SDGs、国際協力、取組関連展示 ～通年
■沖縄県 図書館協会 紹介展示 ～通年

展示4階

■グッジョブセンター紹介展示 5/14～6/9
■「今、読むべきこの10冊」Vol.15 沖縄県立芸術大学 ～5/5
自主企画■調査・相談（レファレンス）サービス紹介展示 スマート農業他 ～6/3

展示5階

自主企画■戦後80周年平和を考える 戦争関連展 5/14～7/7

ご報告

沖縄少年院長が県立図書館長を訪問！

沖縄少年院の院長が着任挨拶のため、県立図書館の館長を訪問しました。図書館からたくさん本をまとめて貸し出す「一括貸出」や、社会貢献活動、少年院で行われる本の紹介イベント「ビブリアバトル」では、県立図書館の司書もサポートしています。

本を通じた学びの大切さについて話し合い、これからの協力を深める良い機会となりました。
今後ともぜひ、県立図書館をご活用ください♪



中央左 沖縄少年院長 中央右 沖縄県立図書館長



沖縄なんでもQ&A No.164



「ベストソーダ」をご存知ですか？
今月は「ベストソーダ」についての質問をご紹介します。
調べものがありましたら、お気軽にお問い合わせください。



Q. 清涼飲料水会社の「ベストソーダ」がコーラも作っていたのは本当？

A. 本当です。沖縄では、国際商事合名会社が日本本土より6年早く1951（昭和26）年9月5日にコカ・コーラの民間販売を開始し、また多くの飲料会社からコーラ又はコーラー（以下コーラで統一）*が登場しました。ベストソーダ合資会社（1961年6月より株式会社）は、「ダブルコーラ」という名称のコーラを製造販売して人気を博しました。

ベストソーダ合資会社の創始者である屋比久孟吉は、佐敷村字仲伊保で1900（明治33）年7月5日に生まれ、15歳の時に父親の呼び寄せでハワイへ渡りました。ハワイではハワイミッションアカデミースクールで学んだ後、写真業を営みました。さて、1949年に沖縄復興ハワイ基督教後援会は、戦後の困窮した沖縄への援助活動として、沖縄へ乳山羊650～800頭を贈ります。輸送は2度にわたって行われましたが、その第一陣の付添人の一人が、セブンスデー・アドベンチスト教会員だった屋比久でした。活動を終えた屋比久は一旦はハワイに帰りますが、再び来沖し伝道に従事するようになります。

沖縄で生活を始めた屋比久は飲料水製造を思い立ち、1953年11月20日（資料によっては10月）にベストソーダ合資会社を設立し、那覇市5区17組（崇元寺の一角）で操業を開始しました。工場設備や機械類は、米国の飲料水会社アメリカベストソーダ水の機材を導入し、「ベストソーダ」名のソーダ水の製造販売を手がけました。1955年には民間飲料業者として初めて軍販売の免許を取得します。1956年3月に浦添村勢理客1-1へ工場を移転、その後、米国のダブルコーラ本社と委託製造契約を結び、1959年9月27日頃にダブルコーラの販売を始めました。琉球政府の島内産業保護措置により有利な税制で販売できた事などから売り上げを伸ばし、最盛期の1970年頃には県内の飲料水でシェア17%を記録しました。ちなみに、このようにして大量に発生したコーラなどの空き瓶を再利用して、副次的産業として琉球ガラスが生まれたことは有名です。

しかし1972年の本土復帰後は米軍納入品に対する免税措置の廃止、原材料費の高騰などにより、ベストソーダ株式会社は経営危機に陥ります。1975年10月15日に不渡手形を出して工場を閉鎖しましたが、製造を他社に委託して販売のみで再建を目指しました。1976年1月頃には、株式会社沖縄パヤリスが、瓶詰め工程で委託協力していたことが分かっていますが、同年12月15日、那覇地方裁判所から会社整理を命じられることとなりました。（横山）

*復帰前のコーラ：アサヒコーラ、ウインコーラ、OKコーラ、キングコーラ、クイーンコーラ、コーラルコーラ、コカ・コーラ、サンコーラ、サンキスコラ、ジャスターコーラ、タカラコーラ、ダブルコーラ、ナイスコーラ、ハートコーラ、ひばりコーラ、ヘブシコーラ、ボンコーラ、ミスターコーラ、ミッションコーラ、ミリオンコーラ、ラッキーコーラ、ロイヤルクラウンコーラ（RCコーラ）など。

参考資料：

『復帰前へようこそ おきなわ懐かし写真館』海野文彦著 新星出版 2012年pp.58-63
『うるま新報』1951年9月5日付1面
『沖縄商工名鑑 1957年版』大宜味朝徳編 沖縄興信所 1957 pp.106-107,109-110
『沖縄商工名鑑 1959年版』大宜味朝徳編 沖縄興信所 1959年 pp.243,245,248-249,384
『官報』第14991号 大蔵省印刷局 1976年 p.25
『沖縄県史 資料編8 近代2 自由移民民簿』沖縄県教育委員会 1999年 p.405
『沖縄大百科事典 下巻』沖縄タイムス社 1983年 p.422
『現代沖縄人物三千人』沖縄タイムス社 1966年 p.545
『釀界飲料新聞』1970年7月30日（第8号）付8面、1976年1月1日（第37・38合併号）付9面
『沖縄工業要覧 1968年度版』渡久山寛三編 琉球工業連合会 1967年 pp.60-63
『まだま 豊見城市教育委員会文化課紀要』第2号 豊見城市教育委員会 2022年pp.38-55
『移民は生きている』比嘉太郎著 日米時報社 1974年 pp.209-210
『琉球新報』1953年11月16日付3面、1959年9月27日付朝刊5面、1976年10月14日付朝刊4面
『週刊レキオ』2014年5月1日号（No.1516）琉球新報社 2014年 pp.1-2